算数・数学科カリキュラムの アラインメントに関する研究

算数・数学科カリキュラムに関する最新の研究成果に基づいて, 新しい数学教育の展開を展望するフォーラムを開催します.

- ✓ 新学習指導要領で算数・数学教科書はどう変わったか
- ✓ 全面実施を教師はどう受け止め授業はどう変わったか
- ✓ 全国学力・学習状況調査の結果をどう受け止めるか
- ✓ 新学習指導要領の趣旨は国から地域にどう伝わったか
- ✓ 数学的活動を具体化するために必要なアイディアは何か
- ✓ 数学的な見方・考え方を児童生徒が働かせる授業とは

日時:令和6年1月20日(土)14:00~16:30

会場:大阪公立大学 I-siteなんば

〒556-0012

大阪市浪速区敷津東2-1-41 (なんば駅徒歩約12分)

参加費:無料

主催:学校数学カリキュラム研究会



研究メンバー

清水美憲(筑波大学:代表) 笠井健一(国立教育政策研究所)

川添 充 (大阪公立大学) 齋藤一弥 (島根県立大学) 清水宏幸 (山梨大学) 清野辰彦 (東京学芸大学) 西村圭一(東京学芸大学) 宮崎樹夫 (信州大学) 水谷尚人 (国立教育政策研究所) 市川 啓 (宮城教育大学)

水谷尚人(国立教育政策研究所) 市川 啓(宮城教育大学) 岩田耕司(福岡教育大学) 影山和也(広島大学)

蒔苗直道(筑波大学)

研究協力者・リサーチアシスタント

栗原和弘(常磐大学) 木村百合子(筑波大学院) 康孝民(筑波大学院)

事前参加申し込みは

参加申し込みQRコード→

令和6年1月17日(水)の正午までお願いいたします.

https://forms.gle/ocqQht1Pd7ZwbGEH8

どなたでも参加できます.



本フォーラムは、科学研究費助成金基盤研究(A)「移行期における学校数学カリキュラムアラインメントに関する総合的研究」(20H00092)の一環として行われるものです。